



# リッキー通信

2024.08.吉日  
VOL.5.0

はじめに 立秋を過ぎてもしのぎがたい  
残暑がつづいています

処暑を迎えたとはいえ、未だに暑さが残る毎日ですが、皆様お障りなくお過ごしでしょうか。現場の気温は午前中でも30℃を超える日々が続いており、暑さとの闘いはしばらく続きそうです。さて、本工事は、道路下のパイプ新設を増工することとなりました。該当箇所の舗装をはがし、上から鉄板を敷いて通行できるようになっております。現場近くを車でご通行の際は、ご注意ください。

午前中から現場の気温が35℃近くになりました



トピック

工事の進捗状況など

コンクリート構造物の施工は後半戦へ



増工により、現場近くの道路の舗装を壊し、パイプの新設を行う作業が始まりましたが、堰堤の施工も同時進行で行っております。石を敷き詰めたかごの設置や切土法面の植生シート・マットの貼付等、まだまだしなくてはならない事はあります。堰堤の施工はようやく折り返しに入りました。現在、3つ目の側壁工をつくってあります。この作業が終わった後は、水が通る部分(水通し)の施工を行います。

おわりに

今後の予定

計画の進捗率：55.0%

現在の進捗率：67.7%



現在施工中の堰堤は、8月最終週または9月上旬にコンクリートの打設を行う予定です。9月から主に行う予定の工事は、堰堤の水通し面の施工と

増工として行うことになった道路下パイプの新設です。日々、コンクリートミキサー車の村道通行にご協力いただきありがとうございます。本工事は折り返しに入りました。最後までよろしくお願ひいたします。

コラム

海水浴



日本では、平安時代から健康や療養のために海水に入る風習があり、塩湯治や塩湯浴(ゆあ)みともとも呼ばれていました。明治の開国後、西洋風の海水浴が入ってきて、夏のレジャーとして定着しました。

食の豆知識「炊飯で水温は大事」

お米は、水温が低いとでんぶんの分解に時間がかかり、美味しく炊き上がります。水温の上がる夏は、冷水を利用したり、水の一部を氷に換えるといいです。古米でも美味しく炊くことができます。

現場代理人：小杉 美冴希  
主任技術者：今井 康之介

080-9073-9687  
080-6567-3081

暮らしの土台を支えます。  
株式会社 今井工務店